

第99回企画展

志賀町・大津市合併
二〇周年記念

湖西の 神仏



2026(令和8年)

3/7^土→4/19^日

【開館時間】9:00～17:00 (展示室への入場は16:30まで)

【休館日】月曜日

【会場】大津市歴史博物館 企画展示室A

【主催】大津市歴史博物館

【後援】朝日新聞大津総局、e-radio エフエム滋賀、NHK 大津放送局、
共同通信社大津支局、**京都新聞**、KBS 京都、産経新聞社、
時事通信社大津支局、(株)ZTV 滋賀放送局、中日新聞社、
日本経済新聞社大津支局、**びわ湖放送**、毎日新聞大津支局、
読売新聞大津支局

【観覧料】 一 般：800円(640円)
高大生：400円(320円)
小中生：200円(160円)

※常設展示も合わせて観覧できます。
※()内は15名以上の団体、市内在住の65歳以上の
方、市内在住の障がい者の方、市内在住の介護保険
の要介護者・要支援者の方の割引料金。
(証明できるものをご提示ください)

1. 薬師如来坐像 平安時代 徳勝寺薬師堂蔵
2. 嶽山縁起絵(部分) 江戸時代 長谷寺蔵
3. 獅子・狛犬 南北朝時代 小野篁神社蔵

4. 重要文化財 神将立像 平安時代 天満神社蔵
5. 菩薩立像 鎌倉時代 上品寺蔵
6. 男神坐像 平安時代 天皇神社蔵



大津市歴史博物館

〒520-0037 滋賀県大津市御陵町2-2 TEL: 077-521-2100
<https://www.rekihaku.otsu.shiga.jp/>

湖西の神仏

志賀町・大津市合併20周年記念

大津市北部に位置する旧志賀町は、高島市などとともに「湖西」と呼ばれます。比良山系の豊かな自然を背景に、現在の行政区分を超えた文化的つながりが育まれ、中でも特色ある宗教文化で知られています。

湖西では、飛鳥時代後期から本格的な造寺造仏が行われていたことが、真野廃寺や和邇今宿遺跡より発見された瓦や塑像からわかります。奈良時代には、高島が平城京造営の木材供給地となり、比良山系は南都の僧侶がこもり修行する場として知られるなど、独特の山岳信仰が栄えました。平安時代に入り、比叡山延暦寺が開かれると、比良三千坊と呼ばれる多くの寺院が建立されたとも伝えられます。西近江路や若狭街道（鯖街道）などが通る交通の要衝でもあり、中世以降、真宗の道場も多く建立されました。

志賀町は、平成18年（2006）3月に大津市と合併し、令和8年（2026）は合併20周年にあたります。そこで本展では、豊かな歴史を持つ湖西の宗教文化に注目し、この地域に伝来する仏像や神像、仏画、聖教などを展示します。



【初公開】不動明王立像
南北朝時代 徳勝寺薬師堂蔵



【初公開】蓮如上人像
室町時代 福田寺蔵



【初公開】薬師如来坐像
江戸時代 薬師堂蔵



重要文化財 僧形神坐像
平安時代 地主神社蔵



重要文化財 薬師如来坐像
平安時代 長谷寺蔵



重要文化財 阿弥陀如来立像
鎌倉時代 西岸寺蔵



重要文化財 相応和尚像
鎌倉時代 比叡山延暦寺蔵



白鬚明神縁起絵巻 江戸時代 白鬚神社蔵



重要文化財 千手観音二十八部衆像
鎌倉時代 大津寺蔵

関連イベント

※要事前申込。詳しくは当館ホームページをご覧ください。

記念講演会

会場 大津市歴史博物館講堂
時間 14:00～15:30

3月14日(土) 奈良大学教授 大河内智之氏

盗まれる仏像 ― 文化財受難の時代を乗り越える ―

3月21日(土) 石川県立歴史博物館学芸員 中井夏帆氏

仏さまを救い出せ!

― 令和6年能登半島地震文化財レスキューの現場から ―

現地見学会

時間 13:00～15:00(2時間程度)

3月25日(水) 和邇・小野地域の寺社をめぐる

4月7日(火) 比良庄城と天神信仰の地をめぐる

4月16日(木) 小松の石文化と信仰の道をめぐる

れきはく講座

会場 大津市歴史博物館講堂
時間 14:00～15:30

3月28日(土) 本館学芸員 植権健生

湖西に満ちる神仏 ― 仏像・神像が語る地域の歴史 ―

4月11日(土) 本館学芸員 高橋大樹

古老の証言

― 江戸時代の比良山麓における寺社の由緒 ―

ギャラリートーク

(展示資料解説)

会場 企画展示室内

※申込不要 ※当日有効の観覧券必要

3月7日(土)

時間 14:00～(45分程度)

講師 講師の皆様・本館学芸員

3月12日(木)・3月26日(木)・4月9日(木)

時間 14:00～(30分程度)

講師 本館学芸員



無料駐車場(乗用車約60台)
●京阪電鉄 石山坂本線「大津市役所前」駅下車徒歩約5分
●JR湖西線「大津京」駅下車徒歩約15分

